

バランゴンバナナ

の歩みと産地のいまを学ぶ

私たちの生活に身近な「バナナ」
栄養が豊富で子どもから大人まで気軽に食べられるフルーツです。
でも実は、一般的なバナナは栽培から大量の農薬散布が当たり
前なのを知っていますか？
さらに海外からの長時間輸送でもバナナの鮮度を保つために農薬
が使用されています。

オルタートレード・フィリピン社 (ATPI) より



生活クラブの「バランゴンバナナ」はどのように栽培
されていて、私たち組合員が食べることで、
現地の生産者の暮らしはどのように変わるの
か、オルタートレード・フィリピン社の現地スタッフ
を招いて、現地の様子をお聞きします。
おいしいだけじゃない、バナナの現実を学びません
か。

 軽食付き。食事をしながら生産者と交流します。

バランゴンチーム/営業マネージャー 「ミンダナオ島 農業指導員
ジュジ・ルース・ペランテさん チャーリー・ヴィリアヌエバさん

4月9日(木)
10:30～13:00



 こちらから
申し込みできます

会場 多摩統合センター
(東京都町田市小山ヶ丘 2-3-11)
駐車場あり

定員 30名程度 ※申込み多数の場合抽選となります
参加費 無料 当落の結果は締切り後にお知らせします
託児 無し (一緒に参加できます)
持ち物 マイ箸、お椀、小皿、飲み物
申込締切 3月27日(金)

